

# 始良・伊佐地域 感染症情報

## 2019年第24週報 (6月10日~6月16日)

発行：始良・伊佐地域振興局保健福祉環境部 発行日：令和元年6月20日

【お問合せ先】鹿児島県始良保健所 TEL (0995) 44-7956 / FAX (0995) 44-7969

感染症情報は、始良・伊佐地域振興局ホームページに掲載しています！

**注目の感染症： 手足口病, 咽頭結膜熱の患者が増えています！**

### ☆ 全数把握疾患の報告数 ※ [ ] 内は本年累積患者報告数

種別	大口保健所管内	始良保健所管内	鹿児島県 (速報値) ※修正される可能性があります。
一類感染症			
二類感染症	結核 (肺結核) 1 [5]		結核7 [163]
三類感染症			
四類感染症			レジオネラ症1 [7]
五類感染症	百日咳1 [9]	梅毒1 [1]	急性脳炎1 [12], 侵襲性インフルエンザ菌感染症1 [6], 梅毒1 [18], 百日咳13 [498]



#### ○ 梅毒

今週、始良保健所管内で、梅毒の患者届出がありました。梅毒は、3週間ほどの潜伏期間後、性器に小豆大のしこりができるなど、初期症状はありますが、その後、症状が消える期間があり、治療が遅れる場合があります。感染予防のため、コンドームを正しく使うことが必要です。

### ☆ 定点把握疾患の報告数

定点報告疾患	警報基準値		注意報基準値	大口保健所管内				始良保健所管内				県全体		
	開始基準値	終息基準値		1週前	今週			1週前	今週			今週		
				定点当たり報告数	報告数 (人)	定点当たり報告数	前週からの増減	定点当たり報告数	報告数 (人)	定点当たり報告数	前週からの増減	報告数 (人)	定点当たり報告数	前週からの増減
インフルエンザ	30.00	10.00	10.00	0.00	0	0.00	→	0.09	0	0.00	↓	15	0.16	↗
RSウイルス感染症	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.57	2	0.29	↓	18	0.33	↗
咽頭結膜熱	3.00	1.00	-	0.00	0	0.00	→	3.86	22	3.14	↓	48	0.89	↓
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00	4.00	-	1.00	2	2.00	↗	1.29	8	1.14	↓	84	1.56	↓
感染性胃腸炎	20.00	12.00	-	2.00	1	1.00	↓	8.14	56	8.00	↓	329	6.09	↓
水痘	2.00	1.00	1.00	0.00	0	0.00	→	0.71	1	0.14	↓	22	0.41	→
手足口病	5.00	2.00	-	11.00	6	6.00	↓	9.43	70	10.00	↗	689	12.76	↓
伝染性紅斑	2.00	1.00	-	0.00	0	0.00	→	0.14	0	0.00	↓	19	0.35	↓
突発性発しん	-	-	-	0.00	0	0.00	→	1.29	4	0.57	↓	27	0.50	↗
ヘルパンギーナ	6.00	2.00	-	0.00	4	4.00	↗	2.29	13	1.86	↓	142	2.63	↗
流行性耳下腺炎	6.00	2.00	3.00	0.00	0	0.00	→	0.00	1	0.14	↗	7	0.13	↓
急性出血性結膜炎	1.00	0.10	-	/	/	/	/	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
流行性角結膜炎	8.00	4.00	-	/	/	/	/	1.00	4	4.00	↗	13	1.86	↓
細菌性髄膜炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
無菌性髄膜炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	↓
クラミジア肺炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	2	0.17	↓
インフルエンザ入院患者 (人)	-	-	-	0	0	/	→	0	0	/	→	集計中	/	→

※ 警報・注意報の「-」は対象としないことを意味します。

※ 警報・・・赤字の太枠部分, 注意報・・・斜体文字で黄色の網掛け部分

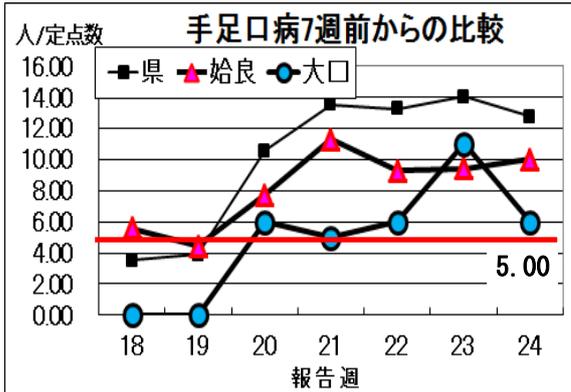
## ☆今週の主な感染症の動向

県内に流行発生警報発令中です！(5月23日発令)

### ○手足口病

今週、**大口保健所管内**における手足口病の患者報告数は、前週より5人少ない6人(定点当たり6.00人)に減少したものの、5週連続で流行発生警報基準値\*を超えています。

**始良保健所管内**の患者報告数は、前週より4人多い70人(定点当たり10.00人)であり、9週連続で流行発生警報基準値\*を超えています。大口・始良保健所管内とも、患者の約8割が3歳以下です。**県全体**では、前週より68人少ない689人(定点当たり12.76人)に減少したものの、5週連続で流行発生警報基準値\*を超えており、発生動向調査開始以降、最多となっています。手足口病の原因ウイルスは、症状回復後も1か月程度、便からウイルスが排泄されることから、手洗いの励行と排泄物の適切な処理が必要です。

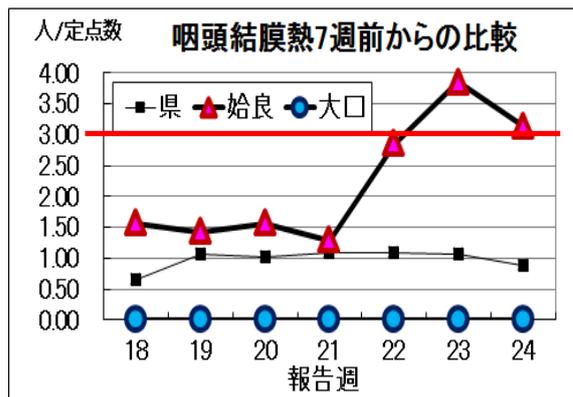


※手足口病の流行発生警報基準値：開始基準値定点当たり5.00人、終息基準値2.00人

始良保健所管内が、第23週から流行発生警報レベルです！

### ○咽頭結膜熱

今週、**大口保健所管内**における咽頭結膜熱の患者報告はありませんが、**始良保健所管内**の患者報告数は、前週より5人少ない22人(定点当たり3.14人)に減少したものの、2週連続で流行発生警報基準値\*を超え、**県内保健所で最多**となっています。患者の年齢は、5歳以下が9割を占めています。**県全体**では、前週より9人少ない48人(定点当たり0.89人)に減少しています。



※咽頭結膜熱の流行発生警報基準値：開始基準値定点当たり3.00人、終息基準値1.00人

## ☆お知らせ 「ハンセン病問題を正しく理解する週間について」

6月17日から6月23日までの1週間は、「ハンセン病問題を正しく理解する週間」です。ハンセン病は治っているにも関わらず、長年の誤った隔離政策により、帰る家がないなど、今もなお、多くの方が療養所での生活を余儀なくされており、県内の入所者の方々の平均年齢は、87歳を超えています。このように、長い間、偏見や差別に苦しんでこられたハンセン病であった方々は、地域社会から孤立することなく、尊厳をもって安心して暮らせる社会の実現を願っておられます。一人ひとりがハンセン病問題に関心を持ち、偏見や差別のない社会づくりに努めましょう。

## ☆学校における感染症による出席停止の状況(感染症情報収集システムを集計)

	インフルエンザ	流行性耳下腺炎	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	手足口病	マイコプラズマ感染症	A型肝炎
霧島市		1(小)	3(小)	1(高)	2(小1, 高1)	1(小)	1(小)		
始良市	1(小)				1(小)			1(高)	1(幼)
伊佐市						1(小)			
湧水町									

※幼：幼稚園、小：小学校、中：中学校、高：高校

始良・伊佐地域感染症情報 2019年第24週報